



かるかる

2018年 **8**月 vol.275

「ほしのこえ」から「君の名は。」まで



新海誠展

Exhibition of
Shinkai
Makoto

©2016「君の名は。」製作委員会 ©Makoto Shinkai / CoMix Wave Films ©Makoto Shinkai / CMMY

2018 7.21 sat - 9.24 mon

北九州市漫画ミュージアム 5階企画展示室

開館時間

※入館は閉館の30分前まで

【7/21~7/31】 11:00→19:00
【9/1~9/24】

【8/1~8/31】 11:00→20:00

休館日

毎週火曜日(9/4・11・18)
ただし7/21~8/31の夏休み期間は無休

主催=北九州市漫画ミュージアム、朝日新聞社 協力=コミックス・ウェブ・フィルム、東宝

観覧料

	一般	中高生	小学生
当日券	1,000円 (800円)	500円 (400円)	250円 (200円)
常設展 セット券	1,200円 (960円)	600円 (480円)	300円 (240円)

※()は北九州市漫画ミュージアム年間パスポート提示者、
年長者施設利用証提示者、30名以上の団体の1名あたりの料金。
※未就学児、障がい者手帳等をお持ちの方と付添いの方(1名まで)は無料。

【お問い合わせ】

北九州市漫画ミュージアム

KITAKYUSHU MANGA MUSEUM

〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野2-14-5
あるあるCity5階・6階 TEL 093-512-5077
http://www.ktqmm.jp

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	だいすけお兄さんの世界迷作劇場2018-19	2(木)	12:30 15:30	¥3000 ※1歳以上有料 ※開場は開演の45分前	アークスインターナショナル 0798(34)5377
	福岡県立八幡高等学校吹奏楽部 第32回定期演奏会	10(金)	18:00	¥400	福岡県立八幡高等学校 093(651)0035【毛利】
	福岡県立小倉西高等学校吹奏楽部 第25回定期演奏会	11(土)祝	18:00	一般 ¥500 学生(小～高校生) ¥300	福岡県立小倉西高等学校 093(561)0444【松本】
	第26回福岡県立小倉南高等学校定期演奏会	13(月)	18:00	無料	福岡県立小倉南高等学校 (担当:中野・吉田・山田) 093(921)2293
	2018 真弓バレエスクール リサイタル	19(日)	15:00	¥2500 膝上観覧無料 ※当日 ¥500増	真弓バレエスクール 093(881)6569
	北九州市ジュニアオーケストラ 第36回定期演奏会	26(日)	15:00 14:15開場	¥800 ※小なお子様も座席使用の場合チケット必要 ※当日 ¥200増	北九州市ジュニアオーケストラ事務局 093(583)5282【中村・工藤】
	東筑紫学園高等学校吹奏楽部 第27回定期演奏会	27(月)	18:30	¥500	東筑紫学園高等学校 093(571)0488【福田・葉丸】
中劇場	シアターサーカス「マシーン・ドゥ・シルク」 カナダで誕生、子どもから大人まで世代を超えて楽しめるシアターサーカス!	2(木)	14:00	大人 ¥3500 子ども(小～中学生) ¥1000 親子セット券 ¥3800 高校生(的)チケット ¥1500 ※対象:小学生以上 ※全席指定 ※前売終了、一部券種当日券あり	北九州芸術劇場 093(562)2655
	平成30年度北九州文化サロン・ジュピター 納涼コンサート	4(土)	14:30	¥500 ※小学生以下無料	コンサート主催窓口 090(1178)8959【藤本】
	不思議の国のアリス おとなも子どもも迷い込むへんでこりんなダンスとコトバのワンダーランド!	11(土)祝 12(日)	17:00 13:00	大人 ¥3500 子ども(4歳～中学生) ¥1000 親子セット券 ¥3800 高校生(的)チケット ¥1500 ※対象:4歳以上 ※全席自由・整理番号付 ※開場は開演の20分前	北九州芸術劇場 093(562)2655
	二兎社「ザ・空気 ver.2 誰も書いてはならぬ」 「メディアをめぐる空気」シリーズ第2弾、「ザ・空気」に続く衝撃の問題作	25(土) 26(日)	18:00 14:00	一般 ¥5000 高校生(的)チケット ¥1500 ※対象:小学生以上	北九州芸術劇場 093(562)2655
	北九州市民劇場8月例会 劇団東演「琉球の風」	27(月) 28(火) 29(水) 30(木)～ 9/2(日)	18:30 13:30 12:30 13:30	会費 ※対象:小学生以上 ※市民劇場会員でない方は お問い合わせください	北九州市民劇場 093(541)0075
	ピーススタッフ ガールズ コレクション	9(木)	14:30	無料	Be-STAFF MAKE-UP UNIVERSAL 093(591)7732
小劇場	MICHIKO & ISEKO LYRIC JOINT 2018 ～光にみちびかれて～ ソプラノ 齊藤美智子 メゾソプラノ 九十九依世子	11(土)祝	14:00	一般 ¥2500 子ども(小～高校生) ¥1500 ※当日一般 ¥500増	Office 美智子とゆかいな仲間達 093(372)0693
	Beethoven Sinfonietta presents Septet!	12(日)	15:00	一般 ¥3000 大学生以下 ¥1500	Beethoven Sinfonietta事務局 092(688)6360
	第9回湧き上がる音楽祭 in 北九州 独創企画演奏会	18(土)	17:00	一般 ¥1500 学生(小～高校生) ¥1000 ※対象:小学生以上 ※当日 ¥500増	北九州国際音楽祭市民企画委員会 080(2732)2532【蒲ヶ原】
	リトミック・ピアノ発表会	19(日)	13:20 13:00開場	無料	菊池(安部)昌子 090(8628)1238
	西南女学院中学・高校音楽部OG会・サマーコンサート ミュージカル『キャッツ』『美女と野獣』公演	25(土)	14:00	無料 ※対象:小学生以上 ※要整理券	西南女学院高校音楽部OG会・母の会 090(7384)7090【持橋】

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
市民ギャラリー	こどもたちと創る北九州の未来～ひまわりを咲かせよう～絵画展 絵画	1(水)～7(火)	無料	ひまわりアートプロジェクト実行委員会 093(622)8687
	白龍会 日本画展 絵画	15(水)～21(火) 10:00～18:00	無料	白龍日本画会 093(962)2470
	第18回竹間会書展 書道	22(水)～28(火) 10:00～18:00	無料	竹間会 093(921)0577
	第26回 九画会水墨画作品展 絵画	8/29(水)～9/4(火) 10:00～18:00	無料	九画会 093(561)5003

八幡東 北九州市立響ホール

〒812-0111 北九州市東区平野1-1-1 電話093(662)4010 八幡駅 徒歩15分
 八幡駅入口第一 徒歩10分
 国際村交流センター 徒歩3分 休年末年始、隔月1回(不定休) 240台(有料)

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
第9回湧き上がる音楽祭 in 北九州 コンチェルト演奏会	5(日)	15:00	一般 ¥3000 学生(小~高校生) ¥1500 ※対象:小学生以上 ※全席自由	北九州国際音楽祭市民企画委員会 080(2732)2532【蒲ヶ原】
響ホールワンコインコンサート2018 浜まゆみ(マリンバ) リベルタンゴ(ピアノ)、祭りの太鼓(安倍圭子)	8(水)	11:45	一般 ¥500 ※対象:小学生以上 ※全席指定	響ホール音楽事業課 093(663)6661
2018北九州国際音楽祭特別プログラム まるっとEnjoy! 響ホールで夏休み《音楽で世界一周》 篠崎史紀【ヴァイオリン】ほか	12(日)	14:00	無料 ※申込終了	北九州国際音楽祭事務局 093(663)6567
福岡県中学校リコーダーアンサンブルコンテスト 北九州大会	17(金)	10:00	無料 ※対象:小学生以上 ※全席自由	北九州市中学校文化連盟 093(472)0784【尾上】
第16回 ヴェルデ音楽コンクール 弦楽器部門 本選	18(土)	10:30	無料 ※全席自由	ヴェルデ音楽コンクール実行委員会 080(1728)7122【村上】
北九州市少年少女合唱団サマーコンサート2018	19(日)	15:00	無料 ※全席自由	響ホール音楽事業課 093(663)6661
第11回 ピアノ発表会 パイレーツオブカリビアン ほか	25(土)	14:00	無料 ※全席自由	080(6444)1740【上野】
子供たちによる「ドリームジュニア合奏団第18回演奏会」 in 北九州 ヴァイオリニスト貞国みどりと共に「情熱大陸」他 クラシックからジブリまで演奏します。	26(日)	14:30	無料 ※全席自由	貞国音楽院 090(9470)9655【貞国】

門司 出光美術館(門司)

〒816-0023 門司区東港町2-3 電話093(332)0251 開10:00~17:00(入館は閉館30分前まで) 門司港駅 徒歩8分
 門司IC 約10分 休月曜日(ただし月曜日が祝日および振替休日の場合は開館)、展示替期間、年末年始

イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
祈りのかたち—仏教美術入門 仏画や仏像など各時代の仏教美術作品を一堂に。ルオーの油彩画も展示	開催中~9/2(日)		一般 ¥700 高・大学生 ¥500 ※中学生以下無料(保護者同伴)	出光美術館(門司) 093(332)0251
列品解説 学芸員が展示作品をわかりやすく解説します	12(日) 26(日)	11:00 14:00	無料 ※入場料が必要	

門司 旧門司税関

〒816-0023 門司区東港町1-24 電話093(321)4151 開9:00~17:00
 門司港駅 徒歩3分 休なし

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
2階	「写伝祭心」九州・山口の祭り写真展	1(水)~7(火)	無料 ※1(水)は13:00から、7(火)は15:00まで	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
	レトロの画家 加生幸彦水彩画展	16(木)~22(水)	無料 ※22(水)は15:00まで	
	テレジンの小さな画家たち詩人たち展	24(金)~29(水)	無料 ※29(水)は15:00まで	
	シボリコミュニティ北九州藍染展	8/31(金)~9/5(水)	無料 ※9/5(水)は15:00まで	

門司 門司港レトロ展望室

〒816-0023 門司区東港町1-32 電話093(321)4151 開10:00~22:00(カフェは20:30まで※天空ジャズ開催日以外のカフェの営業時間は「関門海峡&門司港レトロ」ホームページをご確認ください)、入館は閉館30分前まで 門司港駅 徒歩5分 休年4回

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
天空ジャズ 出演:トニックオブノーツ	4(土)	18:30 19:30	門司港レトロ展望室入館料必要 大人 ¥300 小人 ¥150	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151

門司 旧大連航路上屋

〒816-0023 門司区西海岸1-3-5 電話093(322)5020 開9:00~17:00
 門司港駅 徒歩5分 休年4回

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
多目的室 A1階	《関門》夢とロマンの帆船模型展 約80隻の世界の帆船を展示。8/5(日)帆船模型作り教室開催※要事前申込	7/14(土)~8/11(土)祝		無料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
多目的室 ホール2階	マンスリーシアター 上映作品:永遠の人 監督:木下恵介 出演:高峰秀子、佐田啓二、仲代達矢 ほか	26(日)	14:00~16:00	無料	

門司 松永文庫

〒816-0023 門司区西海岸1-3-5(旧大連航路上屋1F) 電話093(331)8013 開9:00~17:00
 門司港駅 徒歩5分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
松永文庫企画展「平和を願う戦争映画資料展」	7/11(水)~10/14(日)	無料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151

門司 門司港美術工芸研究所

〒816-0023 門司区東港町6-72 港ハウス2F 電話093(322)1235 開10:00~17:00
 門司港駅 徒歩5分 休月曜日(祝日の場合は開館)、年末年始

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
門司港美術工芸研究所 一般「絵画はじめ展 2018」 市民講座受講生による水彩画約25点。ゼロからのスタートをご覧ください。	7(火)~12(日)	無料 ※12(日)は16:00まで	門司港美術工芸研究所 093(322)1235

小倉北 アルモニーサンク北九州ソレイユホール 所小倉北区大手町12-3 画093(592)5405 画公演によって異なります
 画「小倉駅」徒歩30分 画「西小倉駅」徒歩15分 画「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分
 画年未年始、毎月1回(不定休) 画80台(有料)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	米村でんじろうサイエンスショー おもしろ科楽館 いっしょに実験! 体験!! 科学っておもしろい!	4(土)	13:00	全席指定 ¥2800 ※3歳以上有料、2歳以下観覧無料(席が必要な場合有料) ※当日¥200増	北九州ソレイユホール 093(592)5405
	15:30				
	東京大学 音楽部管弦楽団サマーコンサート2018	7(火)	19:00	全席自由 ¥1000 ※対象:小学生以上	東京大学音楽部管弦楽団 070(7460)5615【大井】
	さだまさし45周年記念コンサートツアー Reborn ~生まれたてのさだまさし~	10(金)	18:30	全席指定 ¥8640 ※対象:小学生以上	キョードー西日本 092(714)0159
	福岡県立小倉高等学校吹奏楽部 第26回定期演奏会	12(日)	18:30	一般 ¥1000 学生 ¥500 ※全席自由	福岡県立小倉高等学校吹奏楽部 093(592)3901
	ミュージカル『テニスの王子様』 3rdシーズン全国大会 青学VS氷帝	18(土)	17:30	全席指定 ¥6000	キョードー西日本 092(714)0159
	19(日)	12:30			
	ローマ・イタリア管弦楽団 21世紀最高のシネマ・オーケストラ	25(土)	14:00	S席 ¥6500 A席 ¥5000	CARAVAN(キャラバン) 092(732)8858
しまじろうコンサート たんけん! うみのワンダーランド 夏のおでかけ先にびったりな参加型コンサート	26(日)	13:30	全席指定 ¥3120 ※3歳未満観覧無料(席が必要な場合有料)	しまじろうコンサートお客さま窓口 0120(988)883	
16:10					
ベンチャーズ ジャパン・ツアー 2018 夏だ! エレキだ! THE VENTURES	27(月)	16:30	全席指定 ¥5800	北九州ソレイユホール 093(592)5405	

小倉北 北九州市漫画ミュージアム 所小倉北区浅野2-14-5(あるあるCity5F・6F) 画093(512)5077
 画11:00~19:00、※8月は20:00まで開館(入館は閉館の30分前まで) 画「小倉駅」徒歩2分 画火曜日、ただし夏休み期間無休、年未年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
企画 展示室	新海誠展 —「ほしのこえ」から「君の名は。」まで— 気鋭のアニメーション作家・新海誠の創作の秘密に迫る企画展。	7/21(土)~9/24(月)	13:30~16:30	一般 ¥1000 中高生 ¥500 小学生 ¥250 [常設展セット券] 一般 ¥1200 中高生 ¥600 小学生 ¥300	北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077
	北九州漫画家列伝~ライトノベル作家特集~ 福岡県・山口県ゆかりのライトノベル作家について出版資料等で紹介			5/12(土)~8/17(金)	
常設展示室 ミニギャラリー	銀河鉄道999名言書作展「書の銀河」 銀河鉄道999アニメ放映40周年を記念して行う企画特別展。	6/2(土)~8/2(木)	無料 常設展入場料が必要		
海峽マンガ合戦~九州ブロック 鈴見敦~ 日本漫画家協会九州ブロックと中国ブロックに所属する作家のミニ個展シリーズ。	7/14(土)~9/14(金)	無料 常設展入場料が必要			
原型師・岩倉圭二展 地元出身・在住のフィギュア原型師の作品と制作過程を紹介	8/4(土)~11/15(木)	無料 常設展入場料が必要			
イベントコーナー 常設展示室	漫画体験 漫画の模写や塗り絵、ペンの使い方など、初心者でも参加できます。	12(日)	13:30~16:30	無料 常設展入場料が必要 ※当日各先着20名、途中参加可	
	漫画スクール 自由参加(夏休みに漫画を描こう!)	13(月)	13:00~16:00	無料 常設展入場料が必要 ※対象:小学3年生以上 ※当日各先着20名	
	フィギュア原型師が教える・粘土造形ワークショップ 原型師・岩倉圭二の指導で造形用粘土(スカルピー)による造形体験	18(土)	11:30~17:00	無料 常設展入場料が必要 ※当日各先着10名 ※途中参加可	

小倉北 北九州市立小倉城庭園 所小倉北区城内1-2 画093(582)2747 画9:00~18:00(4月~10月) 入館は閉館の30分前まで
 画「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 画なし

お知らせ
 7月号掲載の企画展「水墨画の魅力 ~逸伝の画家たち~」は都合により中止となりました。大変ご迷惑をおかけしましたことおわび申し上げます。

小倉北 北九州市立こども文化会館 (併設到津市民センター) 所小倉北区下道津4-3-2 画093(592)4152 画9:00~17:00
 画「小倉北特別支援学校」徒歩1分、「下道津」徒歩5分 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年未年始 画20台

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
児童劇場	こども夏まつり エレクトーン演奏、ダンス、パルーンアート、昔遊びコーナー、「平和のパネル」展示など	11(土)祝	11:00~15:00	無料	北九州市立こども文化会館 093(592)4152
図書室	ビデオ一む 子ども向けアニメの上映 「ピーターパンの冒険」「ちいちゃんのかげおくり」	12(日)	14:00	無料	
	ファミリー人形劇場 親子や家族で人形劇を楽しむ。 出演:人形劇サークル チチロ、とまと屋	19(日)	14:00	無料	

小倉北 北九州市立美術館分館 所小倉北区室町1-1-1 リバーウォーク北九州5F 画093(562)3215 画10:00~18:00(入館は閉館30分前まで)
 画「西小倉駅」徒歩5分、「小倉駅」徒歩10分 画「室町・リバーウォーク前」徒歩1分 画年未年始および館内整理日 画有料

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
	ブルーノ・ムナéri 20世紀イタリアを代表する芸術家、デザイナーのブルーノ・ムナéri。絵画、彫刻から、グラフィック・デザイン、インダストリアル・デザインなど一挙に公開。	開催中~8/26(日)	一般 ¥1100 高大学生 ¥600 小中学生 ¥400 ※20名以上の団体料金 一般 ¥900 高大学生 ¥400 小中学生 ¥300	北九州市立美術館分館 093(562)3215

小倉北 北九州市立男女共同参画センター・ムーブ 所小倉北区大手町11-4 画093(583)3939 画9:30~21:30 画「西小倉駅」徒歩15分 画「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分 画所内整理日(毎月最終木曜日及び年4回の第2木曜日)、年末年始 画有料

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
ホール	松本清張記念館開館20周年記念講演会 開館20周年記念式典と横山秀夫講演会を開催します。	4(土)	14:00~16:30	無料	松本清張記念館 093(582)2761
	ヤマハ ピアノ・エレクトーン発表会 ピアノ・エレクトーン個人発表会	11(土)祝 19(日)	11:00~20:00	無料	株式会社ミュージッククリエティング小倉店 093(531)4342【山下】
	2018北九州うたごえフェスタ うたごえサークルの合唱交流	26(日)	13:00~16:30	一般 ¥1000	北九州うたごえ連絡会 093(963)6358【阪田】

小倉北 北九州市立文学館 所小倉北区内4-1 画093(571)1505 画9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで) 画「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 画「北九州市役所前」徒歩2分 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
ホール	北九州市立文学館第26回特別企画展「まど・みちおのうちゅう」 詩人のまど・みちおの生涯を創作ノート、日記、絵画などの資料で紹介します。	開催中~9/17(月)祝		一般 ¥500 中学生 ¥200 小学生 ¥100 ※こども文化パスポートの適用あり	北九州市立文学館 093(571)1505
	「まど・みちおのうちゅう」 展示解説 まど・みちおについて、展示資料を紹介しながら学芸員が解説します。	11(土)祝 25(土)	14:00~14:40	無料 観覧料が必要	
	「まど・みちおのうちゅう」 折り紙のワークショップ 折り紙作家・フチモトムネジさんと一緒に、詩に書かれた動物を折ります。	18(土)	10:00~11:30 14:00~15:30	無料 ※対象:小学生以上 ※要事前申込(詳細や空き状況は電話でお問い合わせください)	

小倉北 北九州市立松本清張記念館 所小倉北区内2-3 画093(582)2761 画9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで) 画「西小倉駅」徒歩5分 画「小倉城・松本清張記念館前」徒歩1分 画年末

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
企画展示室	開館20周年記念 特別企画展「清張オマージュ展」 清張から創作の情熱を得たアーティストによるオマージュ作品を紹介。	7/21(土)~10/31(火)	常設展示観覧料を含む 大人 ¥500 中学生 ¥300 小学生 ¥200	松本清張記念館 093(582)2761

小倉北 小倉井筒屋 所小倉北区船場町1-1 画093(522)3111(代) 画10:00~19:00※各最終日は16:00に閉館 画「小倉駅」徒歩7分 画不定休

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
大画廊 新館7階 小画廊	松本零士傘寿記念展	1(水)~7(火)	無料	小倉井筒屋 大画廊・小画廊 093(522)2521
	輪島塗逸品展 日本の伝統工芸・輪島塗の食器類や茶道具、インテリアなどを展示。	23(木)~27(月)	無料	
	黄金逸品展 黄金色に輝く仏像や仏具、純金製美術品・工芸品などを紹介する。	8/31(金)~9/3(月)	無料	
大画廊 新館7階	海の抒情詩 みやざき すうじ展 透明感あふれる独特の色彩が特徴の作品を展示。	8(水)~14(火)	無料	小倉井筒屋 大画廊 093(522)2521
	市川 武の世界展 軽妙洒落で、色彩豊かなクレヨン画の世界を紹介。	15(水)~21(火)	無料	
小画廊 新館7階	自然の輝き・心に残る詩情もとめ 竹下 國雄 油彩展 自然の不思議と色彩の美しさを表現する油彩画 約40点を展示。	8(水)~14(火)	無料	小倉井筒屋 小画廊 093(522)2521
	唐津焼古賢窯 古賀 賢治 作陶展 唐津焼の伝統と気風の中に現代の要素を吹き込んだ野趣溢れる作品を紹介	15(水)~21(火)	無料	

小倉北 水環境館 所小倉北区船場町1-2 画093(551)3011 画10:00~19:00 画「小倉駅」徒歩10分、「西小倉駅」徒歩10分 画「勝山橋」徒歩1分、「魚町」徒歩3分 画年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
多目的ホール	「歌とピアノの奏べ」 歌 酒井京子 ピアノ 湯田美津子	1(水)	14:00	無料	水環境館 093(551)3011
	「バイオリンとピアノの奏べ」 バイオリン 加来洋子 ピアノ 湯田美津子	15(水)	14:00	無料	

小倉南 小倉南生涯学習センター 所小倉南区若園5-1-5 画093(931)1286 画9:00~22:00 画「小倉南区役所」徒歩1分、「企教中学校前」徒歩2分 画(モノレール)「北方駅」徒歩12分 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
展示コーナー	深山会 写真展	5(日)~12(日)	9:00~17:00	無料 ※5日は13:00から、12日は15:00まで	深山会 093(451)1120【林】
	自游書道会書作展	21(火)~26(日)	9:00~17:00	無料 ※21日は12:00から、26日は16:00まで	事務局 093(472)8080

小倉南 平尾台自然の郷 

所小倉南区平尾台1-1-1 画093(452)2715 画9:00~17:00(3月~11月)※夏休み中の休日は18:00まで開園 画「小倉南IC」約20分
画「石原町駅」よりタクシー、おでかけ交通で約15分 画「中谷営業所」よりタクシー、おでかけ交通で約20分 画火曜日(祝日の場合は翌日休園)

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ミニタイルで作る貼り絵 焼きしめミニタイルを板に貼り付けて絵を描きます。 ※制作時間目安40分程度	3金~31金 (月・火・水)	①10:00 ②13:00	¥1050 ※定員期間中30名 ※小学生以下は保護者同伴	平尾台自然の郷 093(452)2715
ペーパーアート教室 色紙を使ってアート作品を作ります。 ※制作時間目安60分程度	5日 18土	①10:00 ②13:00	¥1000 ※定員各回16名 ※小学生以下は保護者同伴	
ニョロ先生の不思議なヘビのお話 ヘビの生態についてのお話とヘビとのふれあいタッチコーナー。	11(土)祝	13:00~15:00	¥100 ※対象:小学生以上 ※定員30名 ※小学生は保護者同伴	
ポーセリンアート体験 器にシール感覚で絵をつけます。 ※制作時間目安60分程度	12日 20月	11:00~15:00	マグカップ・お皿 ¥1200 コーヒーカップ ¥2000 ※定員各日20名	
ペルセウス座流星群観賞会 極大を迎えるペルセウス座流星群を芝生広場で観賞します。	12日	19:00~22:00	無料 ※中学生以下は要保護者同伴 ※雨天中止	
手織り教室 手織り機を使ってコースターを作ります。 ※制作時間目安40分程度	25(土)	10:00~12:00 13:00~16:00	¥520 ※定員各回8名 ※小学生以下は保護者同伴	
平尾台子ども凧揚げ会「夏の風まつり」 名人によるおもしろ凧揚げや凧作り教室を開催します。	26日	10:00~15:00	凧作り教室 ¥500 ※凧作り教室定員先着50名、14:00まで	

若松 若松市民会館 

所若松区本町3-13-1 画093(771)8131 画9:00~22:00
画「若松駅」徒歩1分 画「大橋通り」「若松駅」「若松市民会館前」徒歩2分 画年未年始 画110台(共用)

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
美術展示室 小ホール	入木公募展 書道展	3金~5日	10:00~17:00	無料 ※5日は16:00まで	事務局 093(921)1354【有元】

若松 現代美術センター CCA北九州 

所若松区ひびきの2-5 学術研究都市 画093(695)3691 画10:00~17:00(展覧会開催時のみ)
画市営バス「学研都市ひびきの」徒歩1分 画年未年始

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
CCA20+ プロジェクト バンカー・パレス展 パリを拠点に活動する3人の若手建築家グループの作品	6/4月~8/10金 (日・祝休み)	無料 ※土曜日は12:00から	現代美術センターCCA北九州 093(695)3691

八幡東 北九州イノベーションギャラリー(産業技術保存継承センター) 

所八幡東区東田2-2-11 画093(663)5411 画平日9:00~19:00、土・日・祝日17:00まで(入館は閉館30分前まで)
画「スペースワールド駅」徒歩5分 画「いのちのたび博物館」徒歩3分
画月曜日(祝日の場合は翌日休園)、ただし夏休み期間無休、年未年始 画大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
企画展示室 ギャラリー	夏企画展~机の上のイノベーション~たのしい文房具の世界展  オドロキ先端文房具から、なつかしい文房具も展示します。	7/14(土)~9/30(日)	大人 ¥500 小人(小中学生) ¥250 ※小学生未満無料	北九州イノベーションギャラリー 093(663)5411

八幡東 北九州市立旧百三十銀行ギャラリー 

所八幡東区西本町1-20-2 画093(661)9130 画10:00~18:00
画「八幡駅」徒歩5分 画年未年始

イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
プレアデス アコースティック オールディーズ ライブ 主催 プレアデス	11(土)祝	14:00~15:30	無料	090(3666)0219【大峰】

八幡東 北九州市立いのちのたび博物館(自然史・歴史博物館) 

所八幡東区東田2-4-1 画093(681)1011 画9:00~17:00(入館は閉館30分前まで)
画「スペースワールド駅」徒歩5分 画「いのちのたび博物館」徒歩1分
画年未年始、6月下旬(約1週間) 画大型30台、普通300台(有料)

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
夏の特別展「へんてこモンスター ~海から始まったその軌跡~」 大昔と今の奇妙な形や生態を持つ生物(現生・化石標本)を500点以上展示	開催中~9/24(月)休		大人 ¥800 高大生 ¥500 小中生 ¥400 ※常設展は別途料金が必要 ※常設展とのセット券あり	いのちのたび博物館 093(681)1011
夏の特別展関連イベント「タッチプール」 ヒトデやウニなどの生きた海の生物とふれあうことができます。	3金 10金 17金 24金 31金	①11:00 ②14:00	要特別展入場料 ※小学生以下は保護者の参加が必要	
夏の特別展関連イベント「ナイトミュージアム」 照明を落とした夜の博物館を探検しよう!	4(土) 25(土)	18:30	大人 ¥800 高大生 ¥500 小中生 ¥400 ※セブンチケットのみ(各回定員700名) ※小学生以下は保護者の参加が必要	
夏の特別展関連イベント「ギャラリートーク」 特別会場場で学芸員が奇妙な生きものの不思議を解説します。	21(火) 28(火)	14:00	要特別展入場料 ※小学生以下は保護者の参加が必要	
企画展「堀切辰一コレクション鑑賞 夏の装い~涼しく過ごす知恵と工夫~」  絹や麻の単衣の着物や、木綿の浴衣など、夏の着物を紹介します。	開催中~9/24(月)休		要常設展観覧料 大人 ¥500 高大生 ¥300 小中生 ¥200	
歴史講演会「蒙古襲来」 講師:くまもと文学・歴史館 館長 服部英雄氏	18(土)	13:30	資料代 ¥500 ※小学生以下は保護者の参加が必要 ※会場:レインボープラザホール(八幡東区中央)	
ジオハイキング「恐竜時代の大地! 血倉山ウォーキング」 恐竜時代に思いをはせながら、ハイキングをして、血倉山の成り立ちを学ぶ。	19(日)	13:00	保険代 ¥50 ※対象:小学生以上 ※要事前申込(小学生は保護者の参加が必要)	

八幡東 **北九州市立児童文化科学館** 

〒812-0135 八幡東区桃園3-1-5 電話093(671)4566 時間9:00~17:00(入館は閉館30分前まで)
 〇市立児童文化科学館前]徒歩5分 〇月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
プラネタリウム	星の観望のタベ プラネタリウム観覧後、夏の星空を望遠鏡で観察	4(土)	19:30~21:00	大人 ¥100 中学生 ¥70 小学生 ¥50 ※中学生以下は保護者の参加が必要 ※先着100名、各開催日の1週間前の土曜日から電話受付開始	児童文化科学館 093(671)4566
		11(土)祝			
		18(土)			
		25(土)			
会議室	サイエンスショー 光や音を利用した不思議な実験	12(日)	14:00~14:50	無料	

八幡西 **北九州市立子どもの館** 

〒812-0135 八幡西区黒崎3-15-3コムシティ7F 電話093(642)5555 時間10:00~19:00
 〇黒崎駅]徒歩1分 〇黒崎バスセンター]徒歩1分 〇8月は休館なし

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
館内	子どもの館 夏休み特別展 「ファンタジー☆ペーパーワールド~紙の遊園地へようこそ!~」 「紙」をテーマにした、親子で学び・体験しながら楽しめる特別展です。	7/21(土)~9/2(日)	無料(特別展のみ)	北九州市立子どもの館 093(642)5555

八幡西 **北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館** 

〒812-0135 八幡西区木屋瀬3-16-26 電話093(619)1149 時間9:00~17:30(入館は17:00まで) 〇筑前植木駅]徒歩15分
 〇筑豊電鉄]「木屋瀬駅」徒歩5分 〇九州自動車道]「八幡IC」、北九州都市高速]「馬場山ランプ」約10分
 〇月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
こよせ	こよのせたなばたまつり 昔あそび体験や縁日、星座観測、そうめん流しなどをを行います。	4(土)	13:00	無料(一部有料)	長崎街道木屋瀬宿記念館 093(619)1149
コーナー	夏休みイベント「むかし体験」 昔の物や道具を、見て、触れて、体験することができます。	7/21(土)~9/2(日)		大人 ¥200 高校生 ¥100 小中学生 ¥50	

八幡西 **黒崎井筒屋** 

〒812-0135 八幡西区黒崎1-1-1 電話093(643)5111(代) 時間10:00~19:30※各最終日は17:00に閉館
 〇黒崎駅]隣接 〇不定期休

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
6階 ギャラリー	逆瀬川 京子 ガラスの世界 四季折々の植物などをモチーフにしたステンドグラスやランプ、アクセサリを展示。	7/31(火)~8/5(日)	無料	黒崎井筒屋 ギャラリー 093(643)5268
	絵画と陶芸展	7(火)~12(日)	無料	
	アートプリントジャパン 版画・額装品展	14(火)~19(日)	無料	
	瀬戸口 真 作陶展 酒器や花器、鉢、皿など日常使いの唐津焼の作品を紹介する。	21(火)~26(日)	無料	
	彫金展 アトリエ玻璃の大野真沙代さんの作品を展示。	8/28(火)~9/2(日)	無料	

八幡西 **黒崎ひびしんホール** 
 (北九州市立黒崎文化ホール)

〒812-0135 八幡西区岸の浦2-1-1 電話093(621)4566 時間9:00~22:00
 〇黒崎駅]徒歩10分 〇筑豊電鉄]「黒崎駅前」徒歩10分 〇熊手四ツ角]徒歩1分
 〇北九州都市高速]「黒崎IC」5分 〇年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	北九州市制55周年記念 ~サウンドアートと弦楽クインテットの競演~ 子どものための砂と音楽の物語 emullennuett(サウンドアートデュオ)・モンレーヴ ストリング クインテット(弦楽器奏者)	25(土)	15:00	一般 ¥1500 友の会 ¥1300 高校生以下 ¥500 ※対象:4歳以上、4歳以上はチケットが必要 ※全席自由	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
	旅する絵本カーニバル in 黒崎	1(水)~5(日)	10:00	無料	絵本カーニバル実行委員会 090(1082)6704
中ホール	合唱の街・北九州 黒崎ひびしんうたごえホール ~みんなで楽しく歌いましょう~	10(金)	13:00	¥500	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
	徳久ヴァイオリンスクール発表会	12(日)	13:00	無料	徳久ヴァイオリンスクール 090(6637)7903【徳久】
	第21回夏の風マリンバコンサート	18(土)	14:00	¥500	マリンバフォルテジュニアズ 090(2396)1988【小橋】
	SUMMER CONCERT 2018	25(土)	13:00	無料	ひびきのミュージックスクール 山下佳恵ヴァイオリンスクール 090(5735)8433【堀江】
	第46回 NPO法人和楽啓明 発表会 ~箏・三絃・尺八による~ SUMMER CONCERT	26(日)	13:30	¥500	NPO法人 和楽啓明 093(641)5587

八幡西 **北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー** 

〒812-0135 八幡西区黒崎3-15-3コムシティ3F 電話093(644)5206 時間9:00~19:00(入館は閉館30分前まで)※企画展により異なる
 〇黒崎駅]徒歩1分 〇年末年始および館内整理日

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
全展示室	第十一回北九州地区高等学校書道教員展 書	7/30(月)~8/5(日)	10:00~17:00	無料 ※7/30日は13:00から、8/5日は16:00まで	福岡県立青豊高等学校 0979(82)2105【福元】
	第41回 書真書道展 書	7(火)~12(日)	10:00~17:30	無料 ※12日は16:30まで	書真書道会 090(9582)9318【清水】
	平和のための戦争展 写真	18(土)~19(日)		無料 ※19日は17:00まで	日本中国友好協会八幡支部 090(6892)7715【原田】
	第37回 二元会九州支部展 洋画・日本画・その他	8/27(月)~9/2(日)	9:00~17:30	無料 ※8/27日は13:00から、9/2日は16:00まで	二元会九州支部 090(1926)9205【長柄】
室展示1	第46回 福岡教育大学書道科福岡県人書作展 書	21(火)~26(日)	10:00~19:00	無料 ※26日は17:00まで	福岡教育大学書道科福岡県人会 080(2791)6145【緒方】
室展示2	JEUDIクレパス画会展 洋画	22(水)~26(日)	10:00~19:00	無料 ※22日は12:00から、26日は16:00まで	クレパス画会 083(258)5067【峯】

八幡西生涯学習総合センター

〒八幡西区黒崎3-15-3 ☎093(641)9360
 開9:00~22:00 黒崎駅 徒歩1分 黒崎IC 約6分 休年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
コミュニティセンター マイメディア広場	北九州JAZZ BOSSA-NOVA CLUB 音楽のある街づくり ミニコンサート 毎月第2土曜日に、ジャズやボサノバ、映画音楽などを演奏するミニコンサートを実施	11(土)祝	12:00~13:00	無料	北九州JAZZ BOSSA-NOVA CLUB 093(671)0411【石橋】

戸畑 北九州市立美術館本館

〒戸畑区西鞆ヶ谷町21-1 ☎093(882)7777 開9:30~17:30(入館は閉館30分前まで)
 美術館口 徒歩10分、「七条」美術館口より無料シャトルバス運行 210台
 休月曜日(祝日・振替休日の場合翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
企画展示室	写真展 岩合光昭の世界ネコ歩き 障 NHK BSプレミアムの人気番組の写真展。動物写真家・岩合が世界各地の番組ロケで出会ったネコたちの撮影写真を中心に、番組未公開映像なども公開。	開催中~8/26(日)	一般 ¥1000 高大生 ¥600 小中生 ¥400 ※20名以上の団体料金 一般¥800 高大生¥400 小中生¥200	北九州市立美術館 093(882)7777
コレクション展示室	コレクション展Ⅱ 特集 アメリカで活躍したアーティストたち 1960's-80's 障 1960年代から80年代にかけてアメリカを拠点に活躍した作家に焦点をあて、戦後アメリカ美術の動向を展望する。	8/11(土)祝~12/16(日)	一般 ¥150 高大生 ¥100 小中生 ¥50 ※20名以上の団体料金 一般¥120 高大生¥80 小中生¥40	北九州市立美術館 093(882)7777
市民ギャラリー	北九州市中学校美術部合同展 洋画・日本画・彫刻・工芸・写真・その他	開催中~8/5(日)	無料	北九州市中学校文化連盟 093(641)0576【鉄本】
	中田貞展 洋画	14(火)~19(日)	無料 ※19日は17:00まで	090(5484)2671【中田】
	平成30年度福岡県高等学校芸術・文化連盟 美術・工芸部門 北九州地区大会 第37回 北九州地区高等学校 美術・工芸展 洋画・彫刻・工芸・その他	21(火)~26(日)	無料 ※26日は17:00まで	福岡県高等学校芸術・文化連盟 北九州支部 093(681)2335【新谷】

戸畑 戸畑市民会館 (ウェルとばた内)

〒戸畑区汐井町1-6 ☎093(871)7200 開9:00~22:00
 戸畑駅 徒歩1分 戸畑駅 徒歩1分 休年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	キャッキエラマンドリンオーケストラ演奏会	5(日)	14:00	¥1000	キャッキエラマンドリンオーケストラ 090(5295)9065
	「8.6平和のつどい」 イキイキ生きる ニコニコ生きる 平和に生きる	9(木)	18:30	無料	8.6平和の集い実行委員会 093(953)0381
	湧き上がる音楽祭 in 北九州 オーケストラ演奏会 北九州市ジュニアOBオーケストラ・ブラムス交響曲第1番 ほか	12(日)	18:30	一般 ¥2000 大学生以下 ¥1000 ※対象:小学生以上	北九州国際音楽祭 市民企画委員会事務局 080(2732)2532【蒲ヶ原】
	劇団パワーキッズ 2018年度本公演 ミュージカル『鬼ヶ島』	19(日)	14:00	¥2000 ※当日¥500増	劇団パワーキッズ 092(716)3183
	第69回西日本華道芸術大学講座 第1部・安川電機みらい館館長 岡林千夫氏 第2部・論語指導士 熊本かほる氏	26(日)	12:30	¥800 ※当日¥200増	西日本華道連盟(西日本新聞イベントサービス内) 092(711)5491【上瀧】
中ホール	未来ツ子集まれ 第30回発表会	5(日)	13:00	無料	ピアノ演奏グループ「未来」 090(7399)0161【石光】
	グループ「蒔」 第26回演奏会 グループ「蒔」のメンバーによる声楽、ピアノ、クラリネットの定期演奏会	10(金)	19:00	¥2000	グループ「蒔」 090(4775)7054
	音風の会 ピアノコンサート 障	15(水)	19:00	¥1000	音風の会 090(9562)0094
	湧き上がる音楽祭 in 北九州 室内楽演奏会 岩倉万希子ヴァイオリン、高木葉々子ピアノ シューマンヴァイオリンソナタ	18(土)	14:00	一般 ¥2000 高校生以下 ¥1000 ※対象:小学生以上	北九州国際音楽祭 市民企画委員会事務局 080(2732)2532【蒲ヶ原】
	湧き上がる音楽祭 in 北九州 室内楽演奏会 諏訪まりかピアノソロ。シューベルトさすらい人幻想曲。ベートーヴェン ほか	19(日)	15:00	¥1000 ※対象:小学生以上 ※当日¥500増	北九州国際音楽祭 市民企画委員会事務局 080(2732)2532【蒲ヶ原】

こども文化パスポート2018 平成30年度「こども文化パスポート事業」(期間:平成30年7月21日~8月31日)
<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/> **こども文化パスポート**

夏休み期間を中心に、文化施設をはじめとするさまざまな施設に無料または一部割引で入場できるなど特典が受けられるパスポート。子どもたちが、地域の文化・歴史・自然に接することにより豊かな心を育むとともに、親子のふれあう機会を増やすことを目的としています。北九州市およびその他の対象地域の学校等に通っている、もしくはお住まいの3歳から中学生までに配布します。詳しい内容は、北九州市ホームページにてご確認ください。

出光美術館(門司) 門司港レトロ展望室 旧大連航路上屋 北九州市漫画ミュージアム
 北九州市立小倉城庭園 北九州市立美術館本館/分館 北九州市立文学館 北九州市立松本清張記念館
 北九州市立水環境館 平尾台自然の郷 北九州イノベーションギャラリー 北九州市立いのちのたび博物館
 北九州市立児童文化科学館 北九州市立子どもの館 北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館

ジャンルごとに色分けして表記しています 演劇・舞踊 音楽 美術・展示 etc. 映像・その他催し ※7月11日現在の情報です ※催しは内容など変更になる場合がございます 障 障害者手帳減免があります

九州交響楽団
第65回北九州定期演奏会

9月1日(土)午後2時開場、同3時開演。北九州芸術劇場大ホール(小倉北区室町)リバーウォーク北九州6F)。指揮に田中祐子、ピアノにシャルル・リシャル・アムランを迎え演奏。曲目はショパン「ピアノ協奏曲第2番」、ドボルザーク「交響曲第9番『新世界より』」ほか。全席自由。入場料、一般3700円、学生1100円、会員割引3000円。開演30分前にロビーコンサートを開催。九州チケットサービス 092(823)0101



『九州交響楽団 第65回北九州定期演奏会』チラシ

街かどコンサート

9月30日(日)午前11時開演。ウエルとばた2階・交流プラザ(戸畑区汐井町)。市民参加によるオープンステージ。「エンジョイ・アンサンブル」や「チャレンジ『アメリカの作曲家』」ゲスト演奏・吉田恵美(ピアノ)など。入場料、無料。北九州国際音楽祭市民企画委員会(村上) 090(7398)5376



「エンジョイ・アンサンブル」の様子



福岡から音楽家の道を目指して上京、もしくは留学していった方々が、最近素晴らしい活躍をしていて、本当にうれしくなります。興味深いのは、彼らの多数が、地元の普通高校を卒業して、音楽大学へ進学している点です。

「私自身の生徒さんがそろそろ将来の進学先を考えなくてはならない年齢に差し掛かり、数々

将来を左右する進路選択

大学へ、というのが一番堅実な選択肢ではないか。いやいや、やはり吸収力のある、柔軟性に富んだ高校時代からどっぷりと音楽の中に身を置くべきだとも考えます。

2015年のシヨパンコンク

の現実的な問題にぶつかり悩みます。今やワールドワイドに活躍できる時代です。将来、立派な社会人として、どんな世界でもしつかりと生きていけるように、高校では教養・学識をきちんと身に付け、その上で音楽

点に移して今後に備えたという話があります。夢と現実はどう折り合いをつけるのか。その子の生まれた家庭、ポテンシャルを見極めながら進路を考えなくてはなりません。難しい課題です。

北九州市文化芸術メディアサイト
CulCul・かるかる
ウェブで情報発信中!

スマホ・パソコンから

http://www.kitakyushu-culcul.jp



官営八幡製鐵所旧本事務所内を見学
世界遺産をVRで体験

2015年7月、幕末から明治時代にかけて日本の近代化に貢献した産業遺産群「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」が世界遺産に登録されました。北九州市からは、1901(明治34)年に操業した「官営八幡製鐵所」の関連資産3施設(旧本事務所・修繕工場・旧鍛冶工場)がその構成資産となっています。同資産は現在も稼働している工場構内に立地していることから、一般の立ち入りが制限されています。今回の登録を機に、構成資産の一つである旧本事務所の外観を眺望できるスペースを整備しています。さらに同施設では「もっと近くで見たい」「世界遺産の中に入りたい」という来場者の声に応えるため、新たに、VR(仮想現実)体験サービスを開始しました。VRで視聴できるのは、5種類の映像。世界遺産の価値を伝える「プロローグ」をはじめ、旧本事務所の中を実際に歩いている感覚で見学したり、明治時代の修繕工場の雰囲気を感じ体験できたりなど、内容は盛りだくさんです(13歳未満の体験は、保護者の同意が必要)。



官営八幡製鐵所旧本事務所眺望スペース(八幡東区枝光)



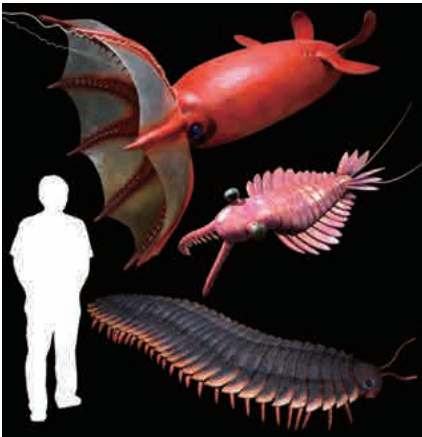
VRでは、普段は入れない旧本事務所内部の、見学(疑似体験)もできる

開場時間 午前9時30分～午後5時(最終入場は同4時30分まで)
定休日 毎週月曜日(祝日・休日の場合はその翌日)・年末年始(12月29日～1月3日)、駐車場有り
お問合せ 北九州市世界遺産課 093(582)2922
http://www.city.kitakyushu.lg.jp/soumu/01901014.html

へんてこモンスター ～海から始まったその軌跡～

北九州市立いのちのたび博物館 学芸員

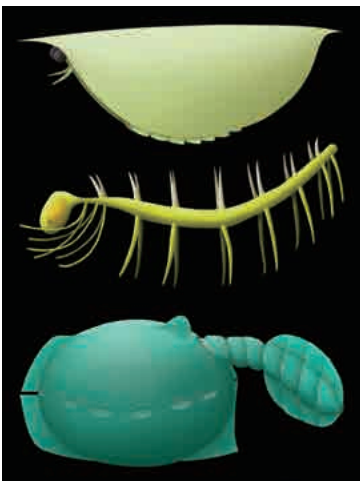
御前明洋 Akihiro Misaki



巨大な実物大復元模型(上から、ヒキダコウモリダコ、アノマロカリス、アースロプレウラ)

これまで地球上にはさまざまな生物が登場しましたが、その中にはとても奇妙な姿をしたものや、不思議な生態を持つものがたくさん含まれます。本特別展では、これら奇妙な現生・化石生物の標本を500点以上展示し、生き残りをかけてさまざまな能力を身に付けてきた生物の進化の歴史と多様性を紹介します。

会場には、奇妙な生物の標本がずらりと並び、見逃せないものばかりですが、中でも、史上最大のイカの下顎化石(ハボロダイオウイカ)と、史上最大のタコの下顎化石(ヒキダコウモリダコ)の実物標本は必見です。どちらも北海道から見つかった白亜紀の化石で、いずれの種も今回展示される標本以外には化石は見つかっていません。ハボロダイオウイカは、全長20メートルに達した可能性があり、超



カンブリア紀の奇妙な生物の復元図(上から、イソクシス、ハルキゲニア、ベチュリコラ)

巨大な実物大ペーパークラフトを展示します。ヒキダコウモリダコは、精巧に作製された約2・4メートルの実物大復元模型を展示します。

本特別展では、多数の深海生物が展示されるのも特徴です。ダイオウグソクムシや、ゴエモンコシオリエビ、メンダコ類など、深海の特殊な環境で生きるさまざまな生物の標本を紹介いたします。世界初公開の標本として、新種の深海生物ヤミノヨロイヨコエビも展示します。

さらに、アノマロカリスやハルキゲニアなど、カンブリア紀



ダイオウグソクムシ(深海生物)

の奇妙な生物の貴重な実物化石標本も多数展示します。約5億年前のカンブリア紀に生物は爆発的に進化し、さまざまなものが現れましたが、多くの化石の展示からその多様性を実感いただけます。当時の強力な捕食者であるアノマロカリスについては、カナダ産と中国産の2種の実物大復元模型も展示します。

また、浮きの役割をする不思議な殻を持つアンモナイトやオウムガイの仲間をたくさん展示します。アンモナイトの仲間には、殻が奇妙な形をした異常巻アンモナイトと呼ばれるものもたくさんありますが、それらの展示も注目です。その他にも、石炭紀にいた巨大ヤスデ(アースロプレウラ)の実物大復元模型や、長い間姿を変えていない「生きた化石」と呼ばれる生物、猛毒を持つ生物、「不死身生物」として知られるクマムシの仲間、寄生・共生生物、生きた奇妙な生物(生体展示)



さまざまな異常巻アンモナイト

など、見どころ多数です。たくさんの方の奇妙な生物から、さまざまな環境に適応してきた生物の柔軟性や、たくましさを感じることが出来ます。これらの生物を通して、生物の進化の妙に触れていただければ幸いです。

Information

へんてこモンスター
～海から始まったその軌跡～

【会期】7月14日(土)～9月24日(月・休) 会期中無休
【開館時間】午前9時～午後5時(最終入館は午後4時30分まで)
【入場料】大人800円(640円) 高大生500円(400円) 小中生400円(320円)
()内は団体料金
常設展とのセット券あり
詳細は、ホームページまたは博物館までお問い合わせください
※子ども文化パスポート適用あり(常設展のみ適用)
【お問合せ】北九州市立いのちのたび博物館
093(681)1011 <http://www.kmnh.jp/>

漫画 hiroba

漫画と北九州

北九州市漫画ミュージアム 学芸員

柴田沙良 Sara Shibata



「君の名は。」
© 2016「君の名は。」製作委員会



「ほしのこえ」
© Makoto Shinkai / CoMix Wave Films



「言の葉の庭」
© Makoto Shinkai / CoMix Wave Films

新海誠は1973年長野県出身。中央大学卒業後にゲーム開発会社に勤務し、2002年に脚本・作画・美術などほぼ全ての工程を一人でこなした「ほしのこえ」を発表。「雲のむこう、約束の場所」や「秒速5センチメートル」などを経て、11年には長編ファンタジー「星を追う子ども」を発表します。なお、

この作品の背景美術には、監督の故郷・小海町の豊かな自然の風景が生かされているそうです。13年発表の「言の葉の庭」はシユトウツトガルト国際アニメーション映画祭で長編部門最優秀賞を受賞しました。さて、16年夏に公開された「君の名は。」は監督のこれまでの歩みの集大成とも言える一作であり、動員人数が1900万人を超え、国外でもこれまでにない規模でヒットしました。アニメーション映画の流れを大きく変えたともいわれ映画興行の面でも反響を呼びました。東京と地方と、離れた場所に住んで接点のないはずの二人の主人公が、お互いの体が入れ替わっている

この作品で監督は小野小町の歌「思いつつ寝ればや人の見えつらむ 夢と知りせば 覚めざらましを」を着想の一つの足がかりとしたと言います。展示ではこのような監督の制作意図や、作品に見えない奥行きを持たせている現在のアニメーション制作における高度な技術も紹介されています。また、安藤雅司、丹治匠、田中将賀、西村貴世など国内屈指のアニメーター、監督らの手により作品が豊かな表現になっていく過程にも迫ってい

『新海誠展 —「ほしのこえ」から「君の名は。」まで—』



新海監督近影

ます。ぜひ足を運んでいただければと思います。

Information 『新海誠展 —「ほしのこえ」から「君の名は。」まで—』

【会場】 北九州市漫画ミュージアム 5F企画展示室
【入館料】 一般1000円 中高生500円 小学生250円 小学生未満無料
※特別展のため子ども文化パスポートの対象外
【会期】7月21日(土)～9月24日(月・休)
【開館時間】 午前11時～午後7時
7月21日(土)～同31日(火)、9月1日(土)～同24日(月・休)

午前11時～午後8時
8月1日(水)～同31日(金)
※入館は閉館の30分前まで
【休館日】毎週火曜日
※夏休み期間は無休(7月21日～8月31日)
詳細は北九州市漫画ミュージアムのホームページをご覧ください
<http://www.ktqmm.jp>
【お問合せ】 北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077



「君の名は。」安藤雅司によるレイアウト修正
© 2016「君の名は。」製作委員会

美術 hiroba

美術館へ行こう！

北九州市立美術館 学芸員

河村 朱音 Akane Kawamura

写真展 岩合光昭の世界ネコ歩き



図1

ネコは人間とともに世界に広まった。
だからその土地のネコはその土地の人間に似る。
そう語るのには、身近な動物から野生動物までを求めて、地球上のあらゆる地域をフィールドに活躍する動物写真家の岩合光昭。美しく、想像力をかきたてる作品は、雑誌『ナショナルジオグラフィック』の表紙を2度飾り、国際的にも高い評価を得ています。
19歳のとき、訪れたガラパゴス諸島の自然に感銘を受け、動物写真家としての道を歩み始めますが、高校生の頃からずっとライフワークとして撮り続けてきたのがネコです。ネコ好きとしてもエキスパートな岩合氏によるNHK・BSプレミアムの「岩合光昭の世界ネコ歩き」は、



図2

ネコ目線の低い位置からの映像が特徴的です。2012年8月から放送が開始されて以来、ネコの日常に迫る番組として愛されています。
写真家の心構えがそのまま写真に表れるという岩合氏。ネコでも花でも被写体となる存在と常に同じ目線で接し、被写体に感謝することを大切にしています。そのため、撮影はいつもネコの気分次第。予定通りに撮影できないこともしばしばですが、その姿勢こそが自然なネコの姿を捉える秘訣となつています。シャッターチャンスをついつい、オスなのかメスなのか、子育て中なのか縄張りのパトロール中なのか：などなど、ネコの背景にある「つながり」に想像力を働かせ、その一瞬を捉えた写真には、映像とはまた違うネコの魅力がまつまっています。



図3

本展では、番組の撮影でヨーロッパ、アフリカ、アメリカ、アジアなど世界15地域で出会ったネコたちの写真作品を紹介し、近所でも評判のお得意ポーズのパリジェンヌ、ガゼット「図1」。ブタのローリーの大きな鼻に小さな鼻をあわせて挨拶中なのはウルグアイのグアランゲテイ(名前はいたらっこ、じゃれっこという意味)「図2」。まるで人がそのままネコになったように風格のあるシチリアのドメニコ「図3」。ネコたちの表情やしぐさには、どこかその土地の空気や匂いも漂います。写真展を見終わる頃には、人が暮らす環境に適応していったネコたちのさまざまな表情とともに、私たちが見落としていた素晴らしい景色に出会った気持ちになることでしょう。

Information

写真展 岩合光昭の世界ネコ歩き

【会場】北九州市立美術館本館

【会期】7月14日(土)～8月26日(日)

【休館日】月曜日(ただし月曜日が祝日の場合は開館し、翌火曜日が休館)

【開館時間】午前9時30分～午後5時30分(入館は午後5時まで)

【観覧料】一般1000(800)円 高大生600(400)円 小中生400(200)円

※たんけんパスポート、こども文化パスポートの適用あり

※()内は前売りおよび20名以上の団体料金

障害者手帳提示の方は無料

年長者施設利用証(北九州市交付のもの)を提示の方は2割減免

【お問合せ】093(882)7777

Event

〈岩合光昭氏による
ギャラリートーク&サイン会〉

8月4日(土) ①午前10時～/②午後2時～

展覧会場内 ※観覧料が必要です

ギャラリートーク終了後、エントランスにてサイン会を開催いたします

(各回先着100名様、当日、ミュージアムショップで写真集をお買い上げの方対象)

番組ファンはもちろん、ファンでない方も楽しめる『イワゴワールド』。暑い夏を、広々とした涼しい美術館で、美しく愛らしいネコたちの姿に癒されてみてはいかがでしょう。

文芸 hiroba

清張アラカルト

北九州市立松本清張記念館 学芸員

柳原 暁子 Akiko Yanaginara

開館20周年記念特別企画展 「清張オマージュ展」

さあ、いよいよ始まりました「清張オマージュ展」。

今年で開館20周年を迎える松本清張記念館では、春からさまざまな記念事業を開催しています。現在開催中の企画展「清張オマージュ展」も、ちよつと特別な趣向の企画展となっています。

「オマージュ」(homage)とは、フランス語で「尊敬、敬意」の意味です。創作の分野においては、尊敬する作者や作品を、引用したり連想させることを指します。

今回の企画展は、松本清張へのオマージュ作品を集めたものです。通常は、清張作品を掘り

下げたり、作家清張について調査したことを紹介するのが当館の展示なのですが、今回は、清張以外の作者がずらりと並んでいます。

一、文学

小説を読んでいると、松本清張の名が突然出てきてびっくりすることがあります。皆さんもそういう経験ありませんか？小説家にとって清張は大先輩であり、彼らは清張の読者でもあります。その像は人によって違うのでしょうか、清張が文学において、ある象徴となっているのは確かです。それは、時代であったり、ベストセラー作家としての顔であったり、重厚な作品世界であったり……思わず「これって清張だよ」と言いたくなるような瞬間、私たちにもありますよね。本展では主要なオマージュ作品しか取り上げることができませんでしたが、村上龍「トラベルヘルパー」や、恩田陸「砂丘ピクニック」、東野圭吾『白夜行』、柚月裕子『盤上の向日葵』などを紹介しています。

二、漫画

松本清張は、有名な漫画にも登場しています。長谷川町子の『いじわるばあさん』『エプロンおばさん』や、水木しげるの『コケカキイキイ』には、実名(本人役)で登場します。いずれも、時事的な話題を取り入れた内容で、清張は社会的な発言をする作家であり、著名人として描かれています。もちろん、漫画としての面白さにも注目してください。清張と共に、当時の有名作家たちも登場していますよ。

西岸良平の『鎌倉ものがたり』には、「松本清一」という大御所作家が登場します。この方、お顔はどう見ても清張先生です。違っているのは、鎌倉に住んでいること、お酒を飲むこと、くらいでしょうか。『ゼロの栄転』という本を上梓されています。

三、映画

清張作品は、「映像的」であるといわれ、そのことが映画人を魅了した理由の一つでした。清張映画は、現在の映画人にも影響を与えています。今回、オマージュ作品として、最も多く推挙されたのが、『踊る大捜査線 THE MOVIE 2 レインボーブリッジを封鎖せよ!』(2003年/東宝)でした。脚本

家・君塚良一から寄せられた直

筆コメントも展示します。

その他、清張を敬愛するイラストレーターのみうらじゅん、黒田征太郎、山藤章二らが手掛けた作品(絵画や文章)も必見です。

さまざまに語られ、描かれた「清張」や「清張作品」を通して、松本清張がいかにクリエイターたちを刺激し触発したか、また、いかに時代のアイコンとして存在感を放っていたかを、感じていただければ幸いです。ぜひ足をお運びください。



開館20周年記念 特別企画展『清張オマージュ展』チラシ

Information 開館20周年記念 特別企画展 清張オマージュ展

【開催期間】7月21日(土)～10月31日(水)
【開館時間】午前9時30分～午後6時(入館は午後5時30分まで)
【会場】松本清張記念館企画展示室
【入場料】常設展示観覧料
一般500円(400円) 中学生300円(240円) 小学生200円(160円)
()内は30名以上の団体料金
※こども文化/パスポートの適用あり
【お問合せ】
北九州市立松本清張記念館 北九州市小倉北区城内2の3
093(582)2761
ホームページアドレス <http://www.kid.ne.jp/seicho>

演劇 hiroba

演劇の街は、いま

大塚恵美子演劇事務所 代表

おおつか えみこ Emiko Otsuka

一人芝居

「一人芝居」をご覧になったことがあるだろうか。当たり前ながら、出演する役者が一人だけ、という芝居のことではあるが、実は、さまざまな形があるジャンルだ。

多く見られるのは、出演者が自らを演出し作品を創り上げるスタイルであろう。この場合、ある程度の即興性を含んだ作品になりがちなようだ。また、演出家が別について、客観的視点をきっちりと入れている場合は、温度が安定した作品となることが多いようにも思う。

内容から見ると、一人でも何役もやりながら物語を進めていくパターンと、役者の演じるキャラクターは変えず、残りの登場人物を「目には見えないけれど存在する」体で表現するものがある。また、完全に「一人の人間の独白」として構成される場合もある。近年では、映像を使ったトリッキーな手法で他の人物を登場させたものも、一人芝居のカテゴリーに入れることもあるようだ。

何にしても、舞台に存在する「生きている人間」は一人だけなので、当然、観客と役者の関係性は非常に濃密なものとなる。創る側にとっても、観る側にとっても、「一人芝居」は奥が深い。今年の6月、そんな風に感じさせてくれる作品が二つ、北

九州市内で上演された。

まずは、「劇団TOKISA」による『変な朗読劇「メロス もろもろの話」』（原作・太宰治／作・演出・出演・時佐克哉／6月16日／angel）である。太宰治の「走れメロス」はさまざまな演劇作品のモチーフになっているが、今回はこれをコントと朗読を織り交ぜて再構成し、新たな視点から読み解こうという試みである。「劇団TOKISA」とは、「劇団青春座」や「紫川天国一座」などで活動してきた時佐克哉が、今年4月に新たに立ち上げた劇団。今後の活動に注目したい団体である。

月末には、「タカキカク」が『小倉一人芝居 其の二』（作・演出・ハク（紫川天国一座）／6月30日・7月1日／cafe causa）を上演した。「紫川天国一座」の代表でもある高木政

則が「一人芝居をやりたい」ということで立ち上げたユニット。3本のオムニバス仕立てで、出演は高木政則の他に、山本慎介（ダブルクラブ・紫川天国一座）、平川仁美（フリー）。劇場で人と繋がるのが楽しくてたまらないことが伝わる作風で、これも『其の三』『其の四』を期待させる団体だ。

「一人芝居」には古今東西、さまざまな名作がある。個人的に一番に思い浮かべるのは、井上ひさし作の『化粧』である。渡辺美佐子が大衆演劇の女優長を演じて人気を博し、1982年から2010年までのロングランとなった作品だ。他にも、一度見たら忘れられない作品が多くある。中西和久の一人芝居『しのだづま考』（作…ふじたあさや）もそうであるし、「海峡演劇祭」で数回上演

された「だらく館」の『贋作・一条さゆり』や『贋作・トニー谷』『贋作・ミスワカナ』などの「芸人列伝シリーズ」も興味深い。

初老の男が、講演を頼まれて話しているうちに、ついつい妻への愚痴や憎悪をほとばしらせてしまうという、チェーホフの『煙草の害について』は初演がなんと1886年（後に1902年に書き直して発表）だが、いまだに演じ続けられているし、内容の古さを感じさせない秀作だ。

出演者が一人、という構造上、物語そのものよりも、その人物の心の動きがつつりとフォークスを合わせた作品が多いせいもあるのだろう。「一人芝居」は人間というものについて考える機会を与えてくれる。

演劇・コント・朗読劇
メロス もろもろの話
原作・太宰治 演出・時佐克哉

2018.6.16 (土) 13:30 / 14:00 / 16:30 / 17:00

会場 福岡県北九州市小倉北区大門2丁目7-5
入場料 1,000円 (1ドリンクサービス券付)
チケット予約 M.A.I.L.: info@tokisa.jp
詳しくはHP [Tokisa.jp] へ

劇団TOKISA『メロス もろもろの話』チラシ

タカキカク Vol.2
小倉一人芝居 其の二

2018.6.30 (土) 15:00 / 19:00
7.1 (日) 15:00

料金 (全席自由・ドリンク込み)
観覧券・当日 **1,200円**

予約・お問い合わせ
TEL: 093-832-1122 (9時~20時)
MAIL: takaki@takaki.com

タカキカク『小倉一人芝居 其の二』チラシ

北九州市立文学館第26回特別企画展 「まど・みちおのうちゅう」

学芸員 小野 恵 Megumi Ono

Cul 特集Cul 64

北九州市立文学館



風のネックレス 1964(昭和39)年9月
周南市美術博物館蔵

○「へりくつノート」
50代半ば頃から書き始めた「へりくつノート」(全3冊)が遺されています。詩や絵画の創作についての考えや葛藤などが率直に記されています。まどは58歳の時に、初めての詩集『てんぷらぴり』を刊行しました。当初、出版社からは童謡集を依頼されましたが、まどの希望で詩集に変更されました。出版からまもない頃の

文学館では現在、「ぞうさん」、「やぎさん ゆうびん」などの童謡の作詩で知られる詩人のまど・みちおを紹介する特別企画展を開催しています。
まど・みちお(本名・石田道雄)は、1909(明治42)年、山口県徳山町(現・周南市)に生まれ、10歳から37歳まで台湾で過ごしました。終戦後帰国し、児童雑誌編集の仕事しながら、童謡詩を中心に創作を行います。50歳目前で退職しフリーになつてからは、詩作や絵画制作に没頭し、国際アンデルセン賞作家賞を受賞するなど高い評価を得ました(まどの詩業の詳細は、前号「文芸」欄をご覧ください)。
今回は、まどがどのような思いを持って詩や絵画を創作していたのか、展示資料とともにご紹介しましょう。



へりくつノート
左から「へりくつあれこれ1」、「へりくつむにやむにゃ2」、「へりくつ3」

「へりくつ3」には、次のような記述が見られます。
子どものためにかくということではない。自分の為にかくのだ。それはおとなにも子どもにも読めるものなのだ。むしろ子ども語でかいた大人の詩なのだ。(略)なぜ大人のオレがオレの詩を子ども語でかかねばならぬのか。オレが詩と名づける世界は大人語ではとても構築できないことが多いからだ。
(68年11月17日)

言葉の意味からの解放を希求したまどの思いがよく表れた詩があります。
ボタンを
しっているから ボタンなのだ
ボタンに
つくられているから
ボタンなのだ
ばくたら

「子ども語」(詩作を目指しました)。
さまざまな葛藤や思考を重ねながら、創作を行っていたことがうかがわれる資料です。
○まどの抽象画
まどは80点あまりの抽象画を遺しています。その大半は出版社退職直後の51歳から55歳にかけて、集中的に描かれました。
まどは「言葉を使う詩の場合、ものの本質を見届けようといくら苦心^{※1}惨憺^{※2}しても、どうしたって名前や意味から自由になれない宿命^{※3}みたいなもの」があるので、「絵のほうが詩よりラクに、自由自在に描ける」と随筆で述べています。視覚は「そのものずばりを見て感じる権利」を持っており、「見る自由」を守る「最後の砦^{※4}」が「抽象画」だと考えました。

Information
市制55周年記念
北九州市立文学館第26回特別企画展
「まど・みちおのうちゅう」
【開催期間】開催中～9月17日(月・祝)
【開館時間】午前9時30分～午後6時
(入館は午後5時30分まで)
【休館日】月曜日(最終日9月17日は開館)
【観覧料】大人500円 中高生200円 小学生100円
※こども文化パスポートの適用あり
【お問合せ】北九州市立文学館
北九州市小倉北区内4の1 093(571)1505

にんげんに とつて…
せかいで「ばんみじかい」
トンネルを
でたりはいたりするのが
しごこの…
で なになのだらう ボタンは
ボタンに とつて…
宇宙に とつて… 「ボタン」
言葉以前の「存在そのもの」
を捉えたいという思いや葛藤が、
表現方法こそ違いますが「詩」と「絵」の表現に通底している
ことを、展示をとおして感じて
いただければと思います。
※1 参考・図録『まど・みちおえてん』
(2009年11月、周南市美術博物館収
録の松本久美子「詩人まど・みちお
100年の足跡」
※2 『いわすにあれば』(2005年10月、集
英社)

かるかる CulCul

Culture&Cultivate

特集
北九州市立文学館
演劇 | 演劇の街は、いま
文芸 | 清張アラカルト
美術 | 美術館へ行こう!
漫画 | 漫画と北九州
Topic | 北九州市立いのちのたび博物館
音楽 | いろはにびあの
CulCul かるかるニュース
“官営八幡製鐵所旧本事務所内を見学”

2018
August
8
Vol.64

